



### 大震災復興支援開催等の義援金を寄附 町内の3連合町内会が取り組み

3月11日に発生した東日本大震災を受け、門別本町連合町内会(塚田忠会長)、富川自治区連合会(宮越隆雄会長)、厚賀一致会(笹田陸男会長)は、町内会で募った義援金254万2450円を日本赤十字社を通じて被災地へ寄附しました。

5月18日、3連合町内会長らが日本赤十字社門別区分区長である三輪町長へ目録を手渡しました。

門別本町連合町内会の塚田会長は、「被災者の皆様にお見舞い申し上げるとともに、1日も早い復興を願っています」と話していました。



### 「チャイルドシートの正しい装着について」講座 わくわく館「子育て講座」を開催

5月17日、子育て支援センターわくわく館では、子育て講座「チャイルドシートの正しい装着について」が開催され、小さなお子さんの居るお母さん11人が参加しました。

講座では、富川自動車学校教官の沖中英樹講師により、チャイルドシートの選び方から、正しい取り付け方法、着用していない場合の危険性などがスクリーンを使って詳しく説明されたほか、実際の自動車のシートとチャイルドシートを使って、取り付け方法の指導が行われました。



### 債権管理に関する職員研修会を開催 債権管理や強制執行手順等学ぶ！

5月23日、24日の両日、職員を対象とした未収私債権回収実務の手順等を学ぶ研修会が、門別公民館等で開催されました。

町では、平成22年4月に「町債権管理条例」を施行、今年3月には「債権管理マニュアル」を作成し、税金のほかにも公営住宅料、保育料、水道料などの未収金回収に力を入れています。

研修は基礎編と実務担当者向けの実践編に分けて行われ、実践編では債権の意義・発生、日常の債権管理、強制執行等、具体的な内容も詳しく解説され、参加した職員も真剣な表情で聞き入っていました。



### 日高町観光協会主催「四季の味覚フェア」第1弾 春の味覚フェア開催！福島産農産物も

5月22日、「日高春の味覚フェア」が道の駅樹海ロード日高で開催されました。

今回は、東日本大震災支援イベントとして、福島県いわき市産のアスパラやミニトマト、イチゴなどの農産物を格安販売しました。

そのほかにも、採りたての山菜やヤマベの塩焼き、ニジマスのあら汁など、地元の味覚を多くの来場者が楽しみました。

このイベントは観光協会が企画し、四季の味覚フェアとして、今後も実施される予定です。



## 日高保育所・子育て支援センターが実施 ひだか木もれび農園で野菜苗植え

6月1日、「ひだか木もれび農園」で、日高保育所・子育て支援センターの子ども達による苗植えが行われました。

この取り組みは、子供たちが自ら体験することで食と農の大切さを伝えることを目的としており、苗は下村農園と富川農園から寄贈されました。

園児は2歳児～5歳児27名・子育て支援センターが8名の計35名で、100㎡の畑にサツマイモ、玉ネギ、ニンジン、かぼちゃの苗とジャガイモの種芋を植え付けました。先生の植え方の説明のとおりに、1本1本植えるたびに歓声をあげ、あっという間に植え終わりました。

秋には収穫を行う予定となっています。



## 高松宮賜杯二部軟式野球地区予選 K-wins(日高町)が優勝!

5月28日、29日の両日、町営富川球場をメイン会場に、高松宮賜杯(二部)第55回全日本軟式野球大会日高地区予選大会が開催され、K-wins(日高町)が優勝しました。

K-winsは、1回戦から3試合を勝ち抜き、決勝は浦河町のカムイと対戦。序盤から山田英孝選手のホームランなどで突き放し、終盤も小野寺実選手のホームランでだめ押し。10対1の大差で優勝旗を手にしました。

松本健監督は、「全道大会でも日高の代表として頑張ります」と話していました。全道大会は、7月に石狩市などで開催されます。



## HOA主催「カヤック競技大会」開催! 沙流川の激流を舞台にタイム競う

6月4日、5日の両日、(有)北海道アウトドアアドベンチャーズ主催(日高町共催)による2011HOAエクストリーム・ホワイトウォーター・チャレンジin日高が沙流川の激流を舞台に開催されました。

大会は今年で3回目となり、スラローム・ダウンリバー・フリースタイルといった競技には国内外から多くの愛好家が参加し、速さや技術を競い合い、一般参加が可能なラフティングボートレースでは10チーム(6人1組)が出場し、激戦を繰り広げました。

日高の自然と一体となった競技にギャラリーも盛んに声援を送っていました。



## ナイター野球「北海道日高乳業杯」終了 古豪復活!? おちゃっぴ〜ず優勝

今年で10回目の記念大会を迎える、北海道日高乳業杯が5月23日から9チームの参加により行われました。

濃霧により肌寒い天候が続きましたが、決勝戦は大会連覇を狙う北海道日高乳業(株)とミラクル連発のおちゃっぴ〜ずとの対戦となり、1点を争う投手戦の展開となりましたが、特別ルールの結果、おちゃっぴ〜ずが4年ぶりの栄冠を掴みました。